

日々の祈り

2021 年5月 10 日(月)～15 日(土)

宮崎中部教会



<はじめに>

それぞれの日々の生活の中で、神さまに心を向け、御言葉を聞き、祈りをもって過ごしましょう。教会のために、兄弟姉妹のために、隣人のために、祈りを合わせましょう。

<使い方>

毎日の御言葉を、可能であれば声に出して、二回以上読んでみましょう。御言葉をじっくりと味わい、聖霊に導かれるままに、祈りの時をもちましょう。

<今週の祈りの課題>

- ・神さまのご支配の内にあることを固く信じて歩めるように。
- ・教会員とその家族、愛する人々の健康と生活、信仰の歩みが主によって守られるように。
- ・病で苦しむ人、嘆き悲しむ人、貧しい人、疲れている人たちに、神さまの癒しと慰めがあるように。

10日(月)

ルカによる福音書 13 章 23～24 節

すると、「主よ、救われる者は少ないのでしょうか」と言う人がいた。イエスは一同に言われた。「狭い戸口から入るように努めなさい。言っておくが、入ろうとしても入れない人が多いのだ。」

昨日の御言葉を思い巡らしましょう。イエスさまが苦しみを受け、ご自分の十字架の血によって切り拓いてくださった救いの戸口が、神の国への戸口が、今やわたしたちの前に開かれています。狭い戸口です。しかし、わたしたちは救いを求め、命を求め、この戸口からこそ入るべきなのです。今、主人はその狭い戸口を開き、中へ入るようと、招いて下さっています。わたしたちは、今この時、お招きにお応えする者になりたいのです。

11日(火)

テサロニケの信徒への手紙一 5 章 23～24 節

どうか、平和の神御自身が、あなたがたを全く聖なる者としてくださいますように。また、あなたがたの霊も魂も体も何一つ欠けたところのないものとして守り、わたしたちの主イエス・キリストの来られるとき、非のうちどころのないものとしてくださいますように。あなたがたをお招きになった方は、真実で、必ずそのとおりにしてくださいます。

わたしたちは、自分を聖なる者とすることは出来ず、欠けばかりで、非のうちどころだらけものです。しかし、平和の神ご自身が、わたしたちを全く聖なる者として下さいます。わたしたちを神に属する者としてふさわしく、新しく、変えて下さいます。なぜなら、あなたがたをお招きになった方は、真実で、必ずそのとおりにして下さるお方だからです。この方のお招きに、喜んで、全身全霊でお応えいたしましょう。

12日(水)

テモテへの手紙二 1 章 9~10 節

神がわたしたちを救い、聖なる招きによって呼び出してください。わたしたちの行いによるのではなく、御自身の計画と恵みによるのです。

神さまは、ご自身の計画と恵みによって、わたしたちを救って下さり、ご自身の計画と恵みによって、わたしたちを聖なる招きによって呼び出して下さいます。この計画と救いの実現は、御子イエスさまの十字架と復活によって明らかにされたものです。神さまが主権をお持ちであり、神さまが実現して下さる救いです。この方のもとに、救いがあり、命があり、慰めがあり、平安があります。悔い改めて、神さまの許へ立ち帰りましょう。

13日(木)

申命記 10 章 12~16 節

イスラエルよ。今、あなたの神、主があなたに求めておられることは何か。ただ、あなたの神、主を畏れてそのすべての道に従って歩み、主を愛し、心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主に仕え、わたしが今日あなたに命じる主の戒めと掟を守って、あなたが幸いを得ることではないか。見よ、天とその天の天も、地と地にあるすべてのものも、あなたの神、主のものである。主はあなたの先祖に心引かれて彼らを愛し、子孫であるあなたたちをすべての民の中から選んで、今日のようにして下さった。心の包皮を切り捨てよ。二度とかたくなになんてはならない。

主が求めておられることは、わたしたちが神さまを愛し、神さまに仕え、幸いを得ることです。これが、神さまの御心です。神さまは、わたしたちに心引かれて愛し、選び、恵みを注ぎ、幸いを与えようとして下さるお方なのです。

14日(金)

詩編 103 編 19~22 節

主は天に御座を固く据え／主権をもってすべてを統治される。御使いたちよ、主をたたえよ／主の語られる声を聞き／御言葉を成し遂げるものよ／力ある勇士たちよ。主の万軍よ、主をたたえよ／御もとに仕え、御旨を果たすものよ。主に造られたものはすべて、主をたたえよ／主の統治されるところの、どこにあって。わたしの魂よ、主をたたえよ。

次の主日礼拝の御言葉です。イエスさまは、わたしたちの罪の贖いのために十字架で死に、そして復活されました。それから天に上げられ、神の右に座されました。神の右に座すとは、天地の支配権をすべて委ねられたということです。イエスさまが主権を持ち、すべてを統治しておられます。いまや、イエスさまのご支配が及ばないところはどこにもありません。日々の生活も、病の床も、死も、墓の中も、イエスさまが支配しておられます。インマヌエルと呼ばれる、主をたたえましょう。

15日(土)

使徒言行録 1 章 18 節

あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。

明日の主日礼拝の御言葉です。イエスさまは復活し、天に上げられる前に、使徒たちに聖霊を遣わして下さることを約束し、また地の果てに至るまでわたしの証人となる、と告げられました。わたしたちはこの使徒たちが証したイエスさまの救いを信じたのです。そして、わたしたちもまた聖霊を受け、証人となるべく遣わされているのです。

聖句：日本聖書協会『聖書 新共同訳』